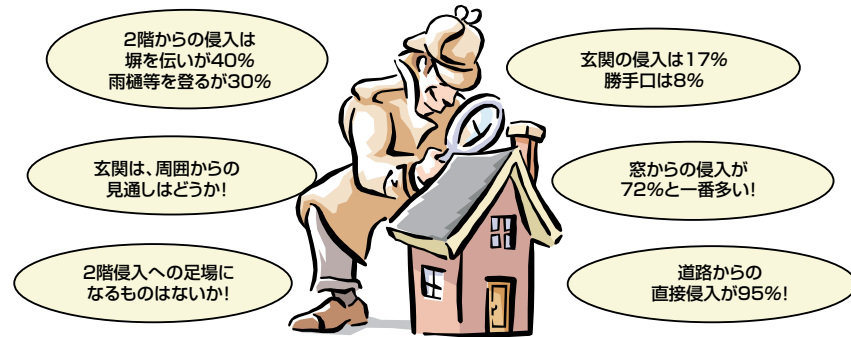


防犯対策のワンポイント

一戸建住宅における防犯対策

侵入口にあたる開口部（玄関、窓）をしっかり防犯！



一戸建住宅の91%が1階からの侵入→1階まわりの防犯対策！

(財)都市防犯研究センター資料より

共同住宅における防犯対策

侵入口にあたる開口部（玄関、窓）をしっかり防犯！



共同住宅の2階建ては、1階からの侵入、3階建ては、上階からの侵入！

(財)都市防犯研究センター資料より

住宅の防犯対策について



「防犯性能の高い建物部品」についてのお問い合わせ

板硝子協会	〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル2F TEL.03-3212-8631 http://www.itakyo.or.jp
日本ウインドウ・フィルム工業会	〒130-0026 東京都墨田区両国4-35-1 タカシマ三共フラット104号 TEL.03-5624-2935 http://www.windowfilm.jp
(社)日本サッシ協会	〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 日本酒造会館2F TEL.03-3500-3446 http://www.jsma.or.jp
(社)日本シャッター・ドア協会	〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-3 フナトビル4F TEL.03-3288-1281 http://www.jsd-a.or.jp
日本ロック工業会	〒105-8510 東京都港区芝3-1-12 TEL.03-5427-7473 http://www.jlma.org

CPマークは、防犯建物部品の共通標章です。
「防犯」＝”Crime Prevention”の頭文字CとPをシンボル化しています。

5団体防犯建物部品普及促進協議会

住宅性能表示制度に「防犯性能評価」が加わりました。

住宅性能表示制度の性能表示事項は住宅取得者のニーズが強いと考えられる共通事項において評価するよう設定されています。

最近の住宅侵入犯罪に対する国民の意識の高まりを受け、今回の改定で、10番目の評価項目として「防犯に関すること」が追加されました(平成18年年4月1日施行)。

⑩防犯に関すること

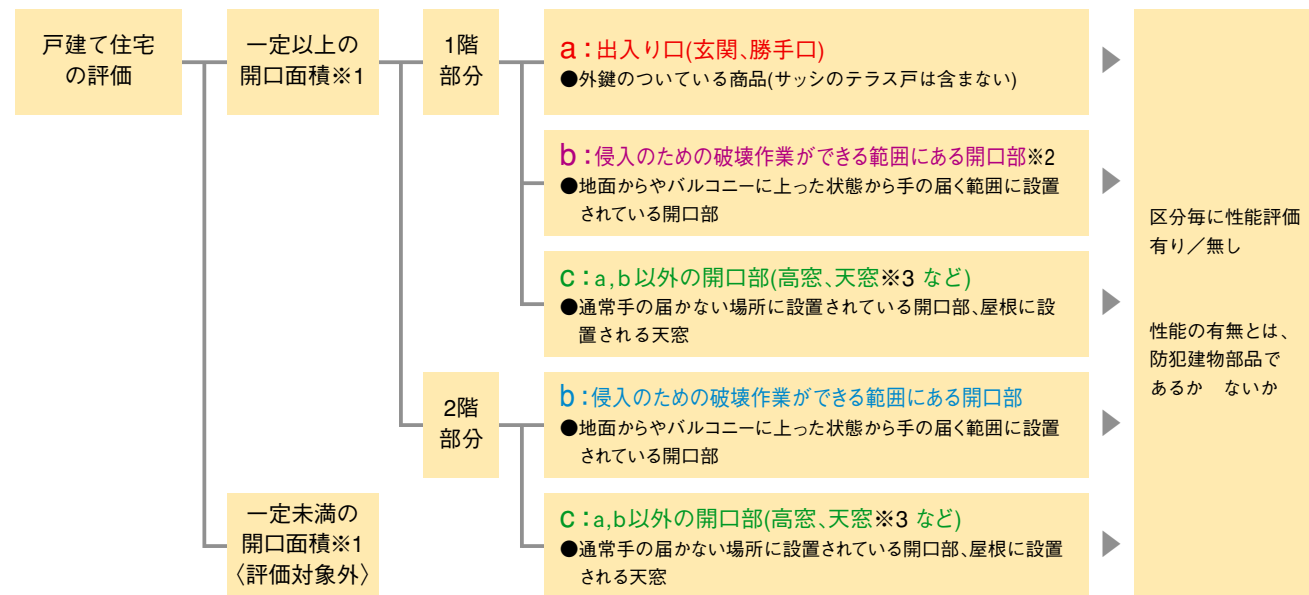
評価事項……侵入が可能な規模の開口部について、侵入防止上有効な対策が講じられていること。

評価基準……官民合同会議*の共通標章(CPラベル)の貼付または部品ごとの納品書等で確認する。

*警察庁・国土交通省・経済産業省、防犯建物部品関連団体(板硝子協会、日本ウインドウ・フィルム工業会、日本サッシ協会、日本シャッター・ドア協会、日本ロック工業会)および住宅生産者関連団体で「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が組織化されています。

開口部の侵入防止対策の概要(一戸建の住宅)

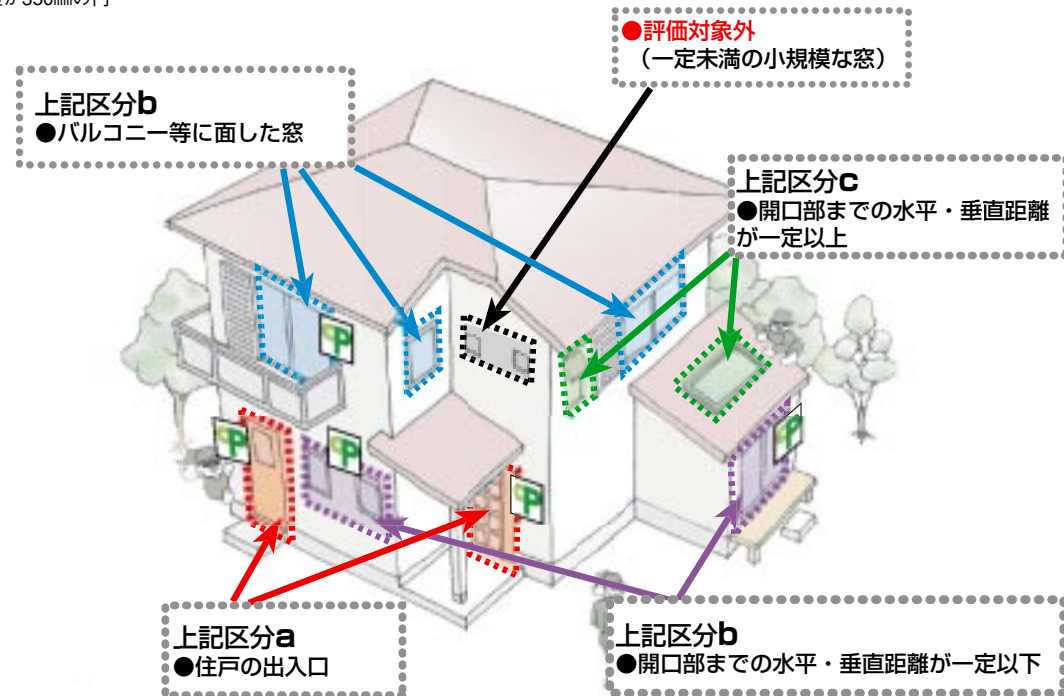
住宅の開口部は、外部からの接近のしやすさに応じて区分され、すべての開口部は侵入防止対策上、有効な措置が講じられているかを評価されます。



※1 次に掲げる大きさの断面のブロックのいずれかが通過可能な開口部(サッシ内法寸法w×hの範囲内で通過するかどうか)
①400mm×250mmの長方形
②400mm×300mmの楕円形
③直径が350mmの円

※2 地面から開口部の下端までの高さが2m以下、またはバルコニー等から開口部の下端までの高さが2m以下、かつバルコニー等から当該開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの。(aに該当するものを除く)

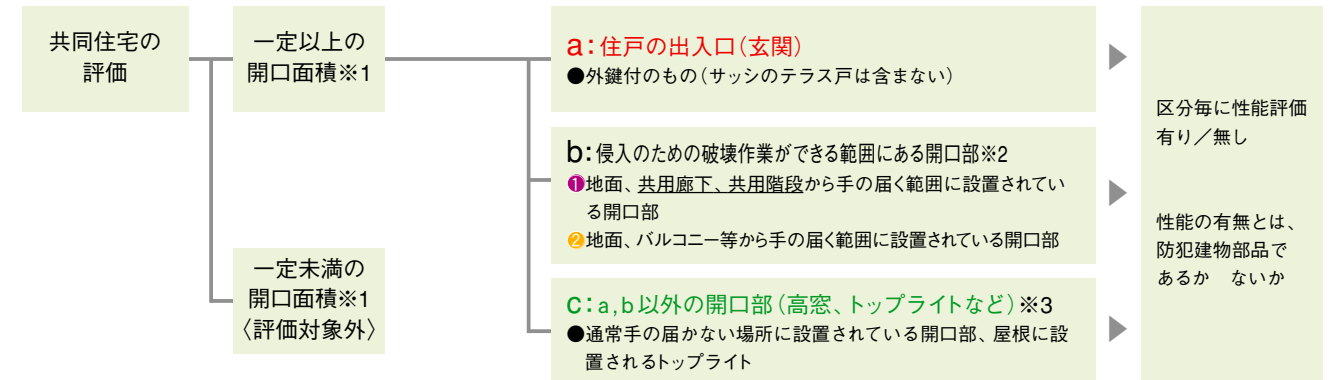
※3 屋根角度30°以上の場所に設置される天窓は、評価の対象外。



開口部の侵入防止対策の概要(共同住宅)

共同住宅の開口部は、「建物出入口の在る階の住戸」と「それ以外の階の住戸」に区分され、すべての開口部が侵入防止対策上有効な措置が講じられているかを評価されます。

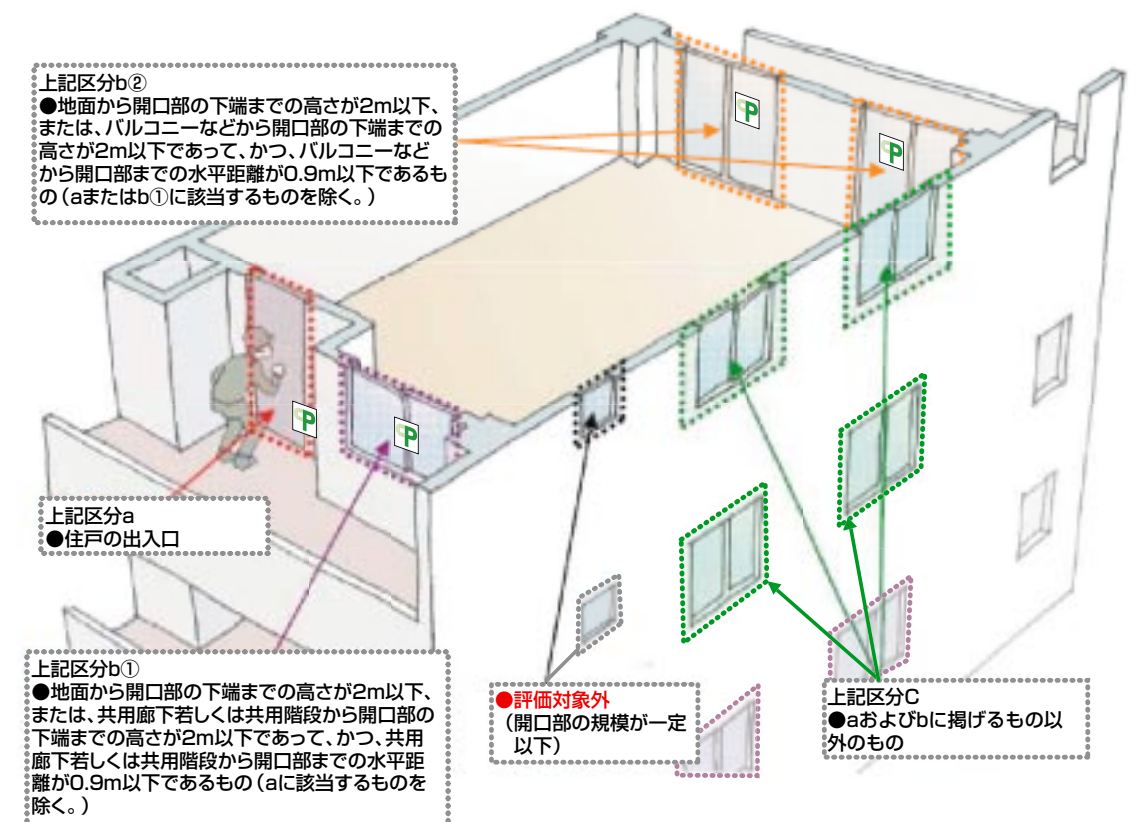
共同住宅・建物出入口の在る階の住戸



※1 次に掲げる大きさの断面のブロックのいずれかが通過可能かどうかで判定する(サッシ内法寸法w×hの範囲内で通過するかどうか)
①400mm×250mmの長方形
②400mm×300mmの楕円形
③直径が350mmの円

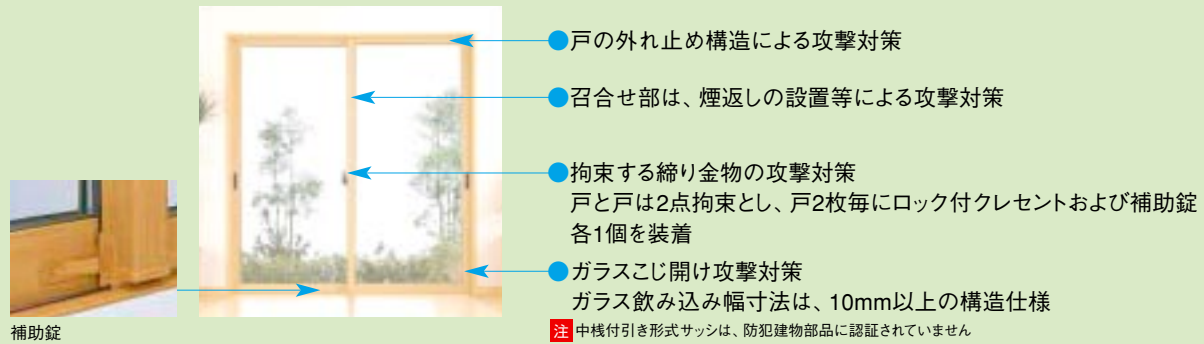
※2 地面、共用廊下、共用階段、バルコニー等から開口部の下端までの高さが2m以下、または共用廊下、共用階段、バルコニー等から開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの(aに該当するものを除く)
「建物出入口の無い階」は接近のしやすさと発生頻度の違いからb①とb②に区分している。

※3 屋根角度30度以上の場所に設置されるトップライトは評価対象外



引き形式のサッシ

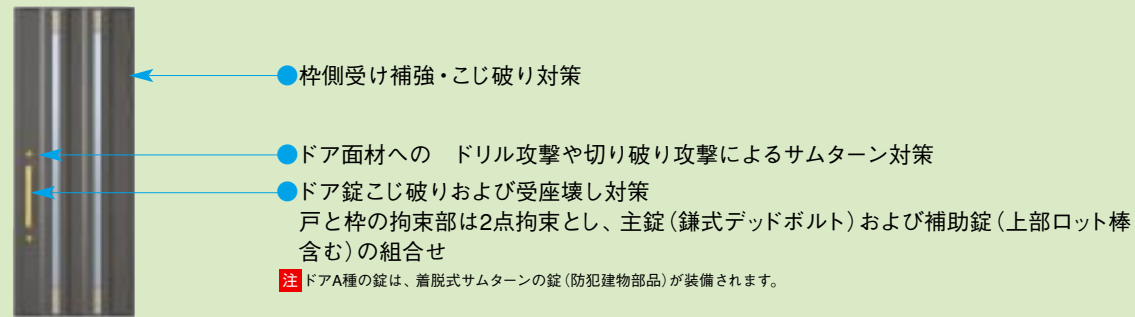
一戸建・共同住宅に使用されるサッシで、屋内側から施開錠操作できる構造のサッシ



補助錠

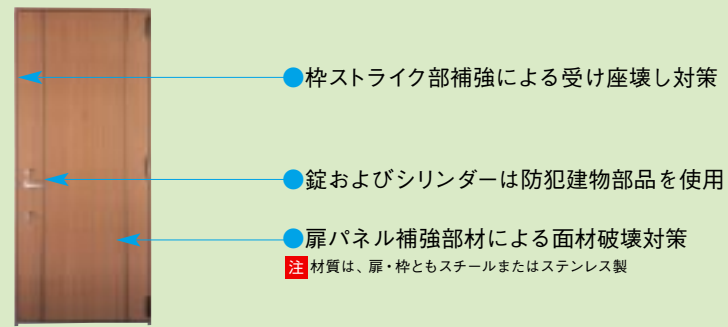
ドアA種

主に3階建以下の低層住宅用として使用されるドアで、屋外側からも施開錠操作できる構造のドア



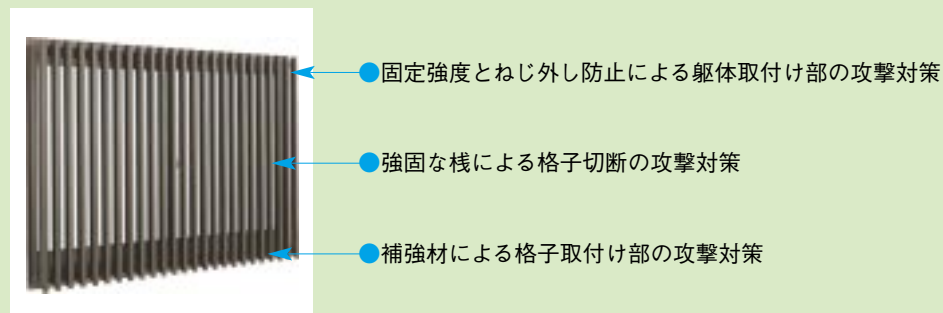
ドアB種(重量ドア・軽量ドア)

主に中高層建物またはビル・マンション等に使用される玄関ドア。



面格子

一戸建・共同住宅に使用される窓用面格子



窓シャッター

住宅の窓やドアの外側に取り付く窓用のシャッター



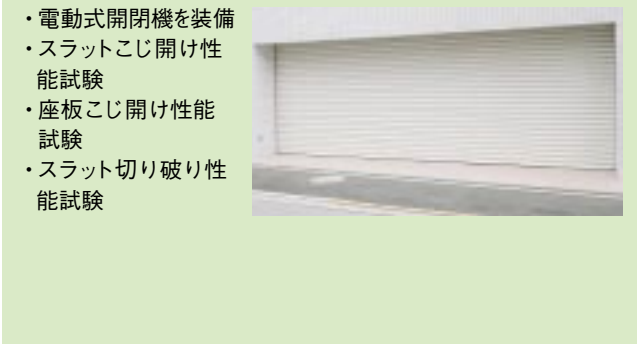
軽量シャッター

車庫・店舗の出入口に使用されるシャッター



重量シャッター

大間口部の出入口に使用



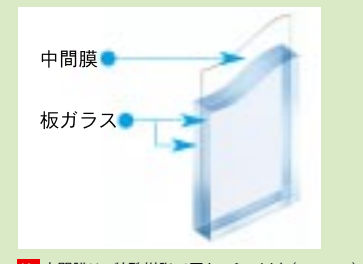
オーバーヘッドドア

住宅のガレージドア



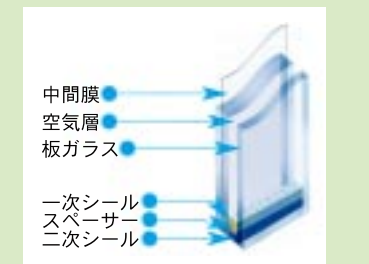
防犯合わせガラス

住宅・建築物に使われている一般的な防犯ガラス



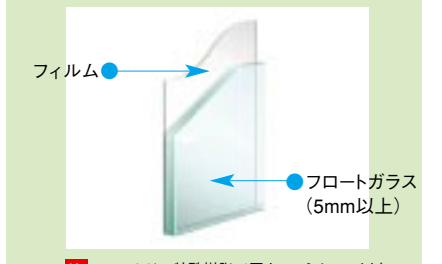
防犯合わせ複層ガラス

断熱性能に優れ、結露防止効果が高い防犯ガラスを使用した複層ガラス



ウィンドウフィルム

住宅・建築物に使われている一般的な防犯フィルム



錠(ロック)

彫込錠



注 錠ケースが扉に掘り込まれる錠

面付錠



注 扉の表面に取り付ける錠

サムターン

ドアA種用



着脱式サムターン

ドアB種用



シリンダー付サムターン

防犯性向上サムターン



防犯性向上サムターン

住宅性能表示制度への対応

住宅性能表示制度の改訂に伴い、「防犯に関すること」が追加され、平成18年4月1日より施行されました。

防犯建物部品関連5団体は、

●日本住宅性能基準における建設評価時の「侵入防止対策上有効な開口部」であるとの証明方法。

●消費者が幅広く、防犯意識を高めていただくこと、「防犯建物部品」の周知いただくこと。

を目的に、サッシ・ガラス・ロック等の防犯建物部品の目録登録品に「共通標章ラベル(CPマーク)」を出荷段階で貼付いたします。

共通標章(CPラベル)の適用範囲

CPラベルは、官民合同会議が公表する「防犯建物部品目録」に申請、登録された建物部品のみ貼付できます。

防犯建物部品は、個々の部品認証であり、サッシ、ガラス、ロック等の個々にCPラベルを貼付します。

防犯性能の高い建物部品は以下の17種類です。

詳細については、(財)全国防犯協会連合会のホームページをご覧ください。
http://www.cp-bohan.jp

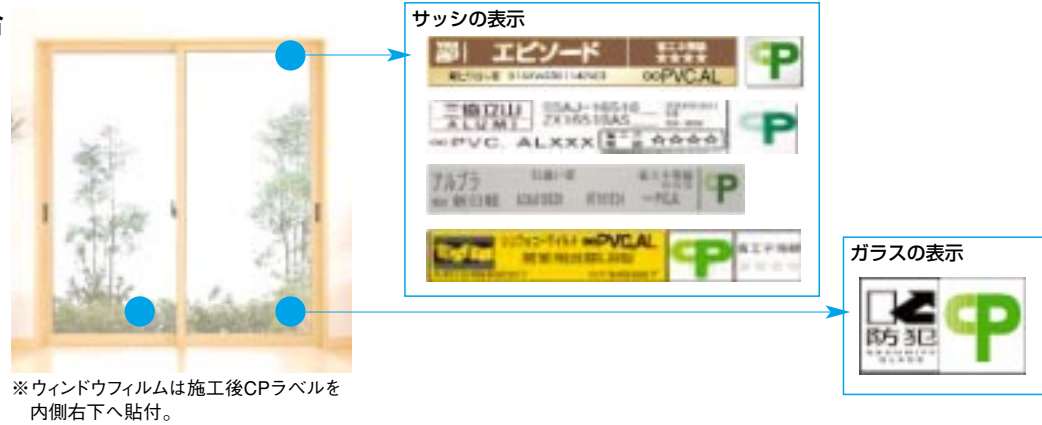
1. ドア(A種)※1	10. ウィンドウフィルム
2. ドア(B種)※2	11. 雨戸
3. ガラスドア	12. 面格子
4. 上げ下げ内蔵ドア	13. 窓シャッター
5. 引戸	14. 重量シャッター
6. ガラス引戸(自動含む)	15. 軽量シャッター
7. 錠、シリンダー及びサムターン	16. オーバーヘッドドア
8. サッシ	17. シャッター用スイッチボックス
9. ガラス	

※1 低層住宅用玄関ドア

※2 中高層マンションやビルに用いられる鋼製ドア

共通標章(CPラベル)貼付の紹介

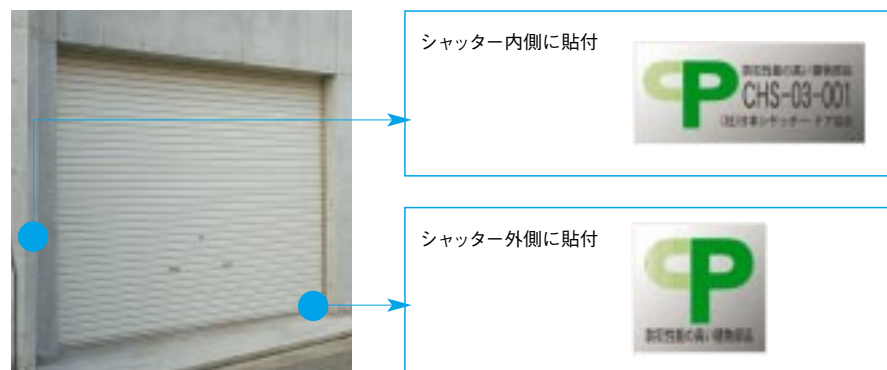
サッシ・ガラスの場合



玄関ドアの場合

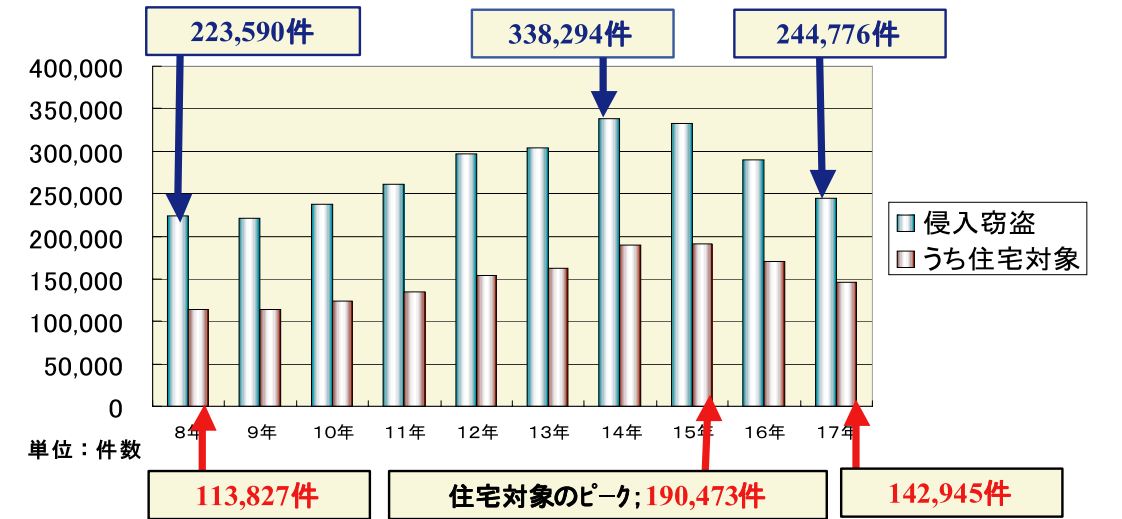


シャッターの場合



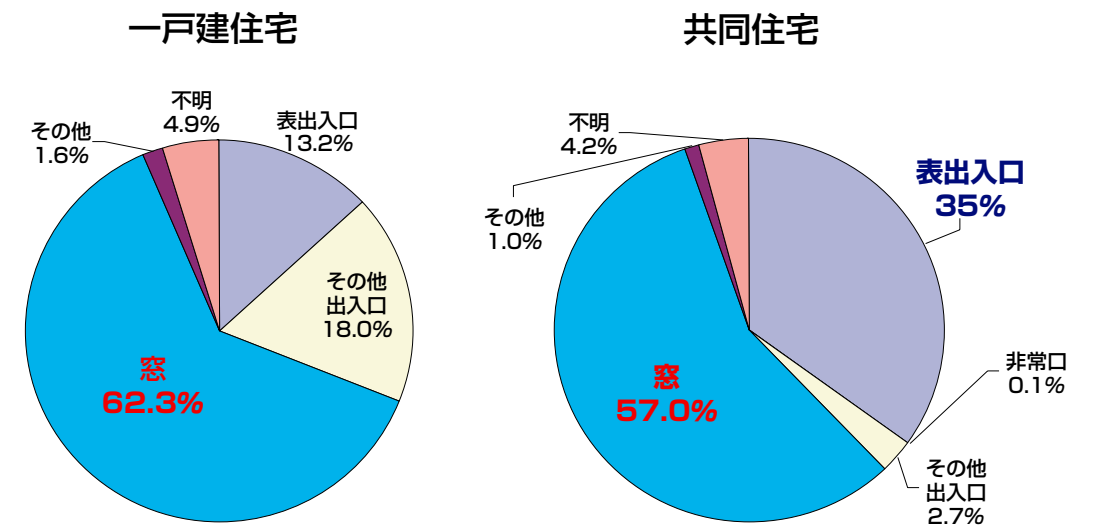
侵入窃盗の現状

侵入窃盗認知件数の推移



警察庁：平成17年の犯罪情勢データより

侵入窃盗の侵入



窓の防犯性能を高める事が重要！

警察庁：平成17年の犯罪情勢データより